

平成30年度相模原市バスケットボール協会会長杯争奪戦大会競技要項

1. 名称 平成30年度相模原市バスケットボール協会会長杯争奪戦大会
2. 主催 相模原市バスケットボール協会
3. 期日・会場 平成30年5月 3日(木・祝) 総合体育館
平成30年5月 4日(金・祝) 北総合体育館
平成30年5月13日(日) 北総合体育館
平成30年6月10日(日) 北総合体育館
4. 競技方法 トーナメント方式とする。3位決定戦を行う。なお、前年度同大会上位チームはシードとする。

5. 大会規定

(1) 大会登録

- ①大会登録は、平成30年度協会登録チーム及び登録選手とする。
- ②参加申込書は、平成30年4月15日(日)午後5時00分までに提出することとする。なお、登録選手の変更は平成30年4月30日(月・祝)午後5時まで可能とするが、締め切り後の登録変更は一切認めない。

(2) ベンチ

- ①ベンチは、組み合わせ番号の小さいチームがオフィシャル席に向かって右側とする。
- ②ベンチにはゲームエントリーされた選手、及び登録されたスタッフ以外は入れない。

(3) ユニフォーム

- ①ユニフォームは、組み合わせ番号の小さいチームが淡色(白色)、大きいチームが濃色を着用する。但し、当該チーム双方での話し合いにより、本協会の了承を得た場合は変更できるものとする。
- ②ユニフォームの番号は、1番から99番までと、0番または00番を使用することができる。但し、大会期間中同一番号とする。
- ③ユニフォームのシャツからはみ出してしまう上半身用・腕用のサポーター状のもの(パワー・サポーター、パワー・スリーブなど、通常のサポーターも含む)を着用する場合、濃色のユニフォームの場合に限り、ユニフォームと同色もしくは黒色のものを着用することができる。
- ④ユニフォームのパンツの下にパンツより長いアンダーガーマント・パワータイツ及び、ソックス状の下肢のサポーターを着用する場合、濃色のユニフォームの場合に限り、ユニフォームと同色もしくは黒色のものを着用することができる。
- ⑤淡色(白色)のユニフォームの場合は、ユニフォームと同色のものを着用すること。
- ⑥やむを得ない事情により上記①～⑤を遵守できない場合は、事前に本協会に申請し、許可を得ること。

(4) 棄権

試合開始時に5人の選手がそろっていない場合には棄権したものとみなす。なお組み合わせ決定後の棄権についてはペナルティの対象とする。

(5) メンバー表

①メンバー表は、大会指定用紙を使用し、当該試合コートのオフィシャル席に、前試合ハーフタイムまでに提出すること。

②メンバー表には主将（キャプテン）がわかる記載をすること。その他記載順等については制限を設けない。（番号順に記載しなくてもよい。）

(6) ペナルティ

相模原市バスケットボール協会細則第5条に規定する行為を行ったチームはペナルティ対象とし、相模原市バスケットボール協会理事会の判断によりその処分を決定する。

(7) 傷害保険等

大会参加選手等は、個人またはチームにおいてスポーツ保険などの傷害保険に加入した上で出場することが望ましい。交通事故を含め、不慮の事故等には本協会は対応しかねるので、十分留意のこと。

・その他については、注意事項を参照のこと。

その他の問題については、本協会の判断を最終決定とし、本部役員の指示に従う。上記大会規定以外のルールは「(財)日本バスケットボール協会競技規則」、「相模原市バスケットボール協会規則」を適用する。各試合とも定刻通りにゲームが終わらない場合は、次のゲームは前のゲーム終了後10分後に開始とする。

【マスターズカテゴリーについて】

相模原市バスケットボール協会における各大会マスターズカテゴリーの競技規則は、「(財)日本バスケットボール協会競技規則」及び上記要項を適用するが、一部以下のとおりオリジナルマスターズルールを適用することとする。

【相模原市バスケットボール協会オリジナルマスターズルール（男女共通）】

①大会登録選手は38歳以上とする。なお、年齢の起算は「当該年度に規定の年齢に達する」ものとする。

②当面の間親善を主体とし、本協会のマスターズバスケットボールを広く普及させるため、大会運営日程に支障が出ない範囲で、チーム構成が市外在住者多数でも出場できるものとする。ただし試合中は、30歳代の選手は1人だけしかコートに立つことができない。

③ユニフォームは濃淡2色を準備することが望ましい。

アンダーシャツ、アンダーガーマント等の着用については共通事項の規定に沿うが、弾力的に運用することができるものとする。

- ④年齢が50歳を超える選手は、メンバー表にその旨記載した上で、試合中はリストバンドを着用する（赤色などの暖色系のリストバンドが望ましい）。リストバンドを着用した選手が得点した場合には1点加点して計算する。なお、リストバンドはチームで統一とすることが望ましい。
- ⑤マスターズカテゴリーの大会は一般カテゴリー同様、独立した試合運営を行なう。そのため複数チームでの重複出場は認めない。ただし、当面の間マスターズカテゴリーの選手が一般カテゴリーの別チームに出場することは妨げない。
- ⑥上記以外で疑義が生じた場合は、本協会の判断により決定する。